

株式会社 オピカは

GP^{グリーンプリンティング}認定工場[※]です。

私たちは全ての工程で環境に配慮しています。

- ・アイドリングストップの実施
- ・環境配慮基準に該当する製品提案
- ・デザインのデジタル化 etc.

営業・企画



- ・入校原稿のデジタル化(省資源)
- ・校正のデジタル化 etc.

編集・制作・プリプレス



- ・製版・刷版工程のデジタル化(フィルムレス)
- ・製版廃液のリサイクル(銀回収)
- ・印刷版の100%リサイクル etc.

CTP版



ISO14001
GP

フルデジタル

色校正

刷版

- ・古紙再生阻害要因の改善に配慮
- ・FSCなど再生循環資源を利用した紙を使用 etc.

用紙



- ・湿し水のVOC発生抑制(IPALレス化等)
- ・洗浄剤・各種溶剤からのVOC発生抑制
- ・印刷機等の環境負荷低減、省エネ、騒音・振動発生抑制 etc.

印刷



- ・各機械の環境負荷低減
- ・騒音・振動発生抑制
- ・断裁クズ等の古紙へのリサイクル etc.

断裁・製本



- ・再生包装資材の使用とリサイクル
- ・フォークリフト等からの騒音発生抑制
- ・アイドリングストップの実施 etc.

納品



ISO14001
GP

用紙選定

インキ

印刷

製品完成

GP(グリーンプリンティング)とは？

環境に配慮した印刷の総合認定制度

グリーンプリンティングは、日本印刷産業連合会が認定する、印刷業界の環境認定基準です。印刷サービスでの産業廃棄物の削減、汚染物質の削減、近隣環境への配慮、省エネ・省資源・リサイクル等、地球環境(地域環境)に配慮し、循環型社会の形成を目的としています。

GPマークの種類と環境配慮

スターの数が増えるほど、環境配慮の度合いが高いことを示しています。

	ワンスター	ツースター	スリースター
GPマークの種類			
製造工程の環境配慮	印刷工程がGP工場	全工程がGP工場	全工程がGP工場
印刷資材の環境配慮	水準2以上の印刷資材	水準2以上の印刷資材	水準1の印刷資材

「紙」から「紙」への リサイクル

地球温暖化防止や循環型社会の形成に向け、
私たちは、リサイクル対応型印刷物の普及を目指しています。

2010年、国のグリーン調達基準の変更により、古紙利用率を62%台に向上させる目標が設定されました。これを達成するには「印刷・情報用紙」分野の古紙利用率の大幅な向上が不可欠です。私達は印刷物の製作にあたり、企画・設計の段階からリサイクル適性に配慮し、可能な限り印刷物の「目的・機能の充足」と「リサイクル対応」の両立を図っています。古紙リサイクル適性ランクリスト*により、リサイクルにおいて阻害要因となる資材と、ならない資材が明確にされました。資材ごとの阻害性が明確にされた事で、リサイクル対応型印刷物は大きく「A型」と「AB型」に分類されます。

*古紙リサイクル適性ランクリストとは、印刷物の製作で使われる資材を古紙リサイクルへの適性毎にA~Dのランクで示したものです。
詳しくはhttp://www.jfpi.or.jp/recycle/print_recycle/what.htmlをご覧ください。

